

<幹事報告>

◎第3回IA合同会議開催のお知らせ

日時：10/18(土) (地区IA委員会は11:00から)

①合同会議 14:00～16:30

②懇談会 16:00～17:00

<メイクアップ> 5名 木村・福澤・滝口・水越・柳川会員各位

<本日のスマイル> 14名

<卓話・行事予定>

10月2日→5日(日) 地区大会(移動例会)

9日 米山奨学生 陳 雅玲 様

16日 ガバナー補佐訪問

23日 よい音楽に親しむ会(春日野中学校)

30日 休会(定款による)

<市内例会変更> 現在はございません。

卓話「インターネット時代の情報セキュリティ対策」

キヤノンシステムアンドサポート 湘神奈川営業本部
厚木支店 厚木販売2課 課長 遠藤 俊明



今、世の中にさまざまな犯罪があるのと同じ様に、IT社会にも情報の盗難や盗聴、システムの破壊といった犯罪があります。また、あらゆる天災や災害から機器や情報を守ることも大切な情報セキュリティ対策です。これらの情報セキュリティ対策は、ITへの必要性が高まるに従いますますます重要になってきています。

では、企業や組織においてインターネットを安全に利用するにはどのような方法を取ればいいのでしょうか。

企業や組織での情報セキュリティは情報管理担当者だけでなく、ひとりひとりの利用者が情報セキュリティに対する適切な知識を持つことを要求されます。特にネットワークに接続された環境下では、たった1台のコンピュータのウイルス対策を怠るだけで、ネットワーク全体にウイルスが蔓延し、大きな損害を与える可能性があります。情報漏えいは今や社会問題化しており企業の存続さえも脅かしかねません。

まず、インターネットとはどう言うものなのかを理解しましょう。インターネットとは全世界のコンピュータが網の目状に平等に繋がったネットワークです。

つまり会社や自宅で使っているパソコンは全世界のコンピュータとオンラインで繋がっていてパソコンを利用している間は常に危険にさらされていて覗き見や盗聴をされても不思議でない環境なのです。

会社の事務所や自宅には鍵をかければ本当に悪意のある者以外侵入することは出来ません。何の対策も取らな

いパソコンは鍵をかけていない事務所や自宅と全く同じで「どうぞご覧ください」と公開しているようなものです。

対策として二つあります。①ウイルス対策②ファイアウォールの導入。ウイルス対策は最新のワクチン(ウイルス定義ファイル)で常に保護出来る環境が必要です。いざ感染した時に古いワクチンでは効き目がありません。導入はライセンスで行い組織全体が同じワクチンで運用出来るようにしておきましょう。ファイアウォールはインターネットの出口に設置しましょう。個々のパソコンに導入するソフトウェアもありますが、管理面とパソコンにかかる負荷を考えるとあまりお勧めできません。ハードウェアで廉価なものもありますので規模に応じたものを選びましょう。これも最新のパターンファイルを更新出来るように保守の締結は必須です。

インターネットの普及によって、離れた場所においてもさまざまな情報をやり取りすることができるようになりました。そのため、ハッキングによる社内ネットワークへの侵入や情報の盗難、データの改ざんといった危険性が高まってきています。また、最近では、企業がホームページで収集した個人情報などのデータを外部へ漏洩してしまうというトラブルも数多く発生しています。企業や組織内でインターネットを利用する場合には、データの管理方法などのルールも徹底しなければなりません。

だからと言って過剰になり過ぎて、せっかくの恩恵を受けないのもIT社会の繁栄に繋がりません。正しい知識を持ち、安全に利用すればそれは企業にとって有効な手段になりIT社会の反映に繋がります。

<出席報告>

本日9月18日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 45(38)名	出席率 74.51%	
前々回9月4日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 40(35)名	出席率 68.62%	MUP 5名 計 40名 修正率 78.43%